



# TAKADA

株主の皆様へ

## 第74期 中間報告書

令和2年4月1日から令和2年9月30日まで

# 74

株式会社 高田工業所

証券コード：1966

# 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、医療従事者・行政当局をはじめとする感染拡大抑止にご尽力されている皆様に深く感謝申し上げます。

さて、当社グループ第74期中間期(令和2年4月1日から令和2年9月30日まで)の報告書をお届けさせていただきます。

当中間期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況が継続いたしました。未だ当該感染症の収束時期は見通せず、先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの関連するプラント業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による企業収益の減少等

に伴い、設備投資動向は慎重な動きが継続し、今後の受注活動への影響が懸念される状況であります。

このような状況下、当社グループといたしましては、新型コロナウイルス感染症に対する関係当局及びお客様からの要請に対応し、感染予防対策を講じながら、社員の安全・安心を最優先に確保したうえで、社会的責任やお客様に対する受注責任を果たすべく努めてまいりました。

当中間期の売上面につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、海外子会社の所在する地域において活動が制限されたこと等により、連結売上高は248億8千4百万円(前年同期比7.7%減)となりました。

また、損益面につきましては、連結売上高の減少等に伴い、連結営業利益は10億9千5百万円(前年同期比34.0%減)、連結経常利益は11億8千5百万円(前年同期比26.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億6千8百万円(前年同期比28.5%減)となりました。

また、平成30年度から令和2年度までを実施期間とする『中期経営計画』の最終年度として、各事業の総仕上げ及び総点検を行いながら、次期『中期経営計画』に向けた土台作りを進めております。

このような中、当社グループは本年9月に創業80周年を迎えました。この節目の年を未来に向けたターニングポイントと見据え、『中期経営計画』の最終年度として、引続き各事業の総仕上げ及び総点検を確実にを行い、得られた成果及び反省を次期『中期経営計画』へと繋げてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年12月

代表取締役社長 **高田 寿一郎**

人間創造 Human

技術創造 Technology

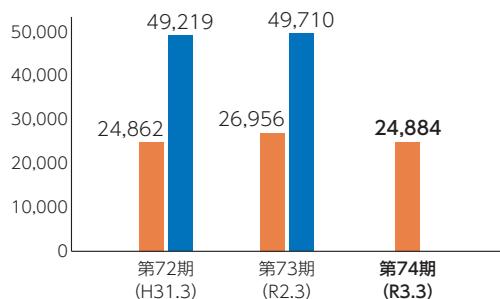
事業創造 Project

**新「技・能」創造**

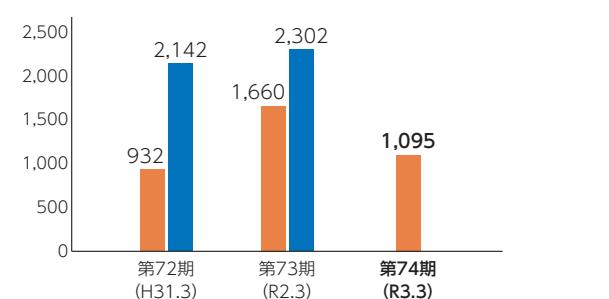
人を育て、技術を磨き、事業を創る。

# 決算ハイライト

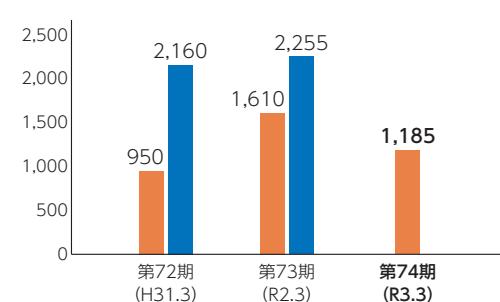
## 連結売上高



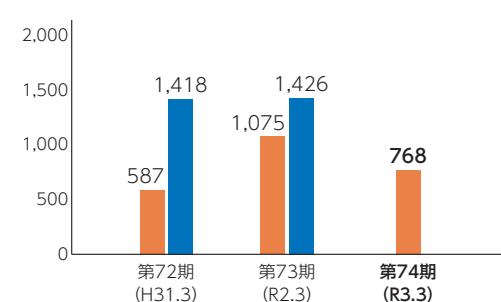
## 連結営業利益



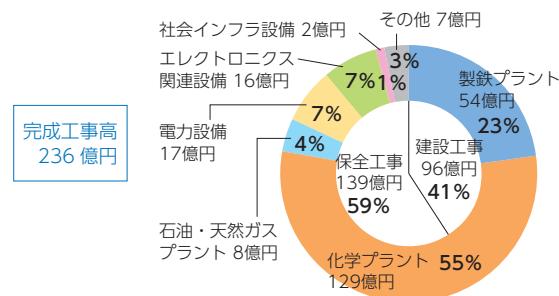
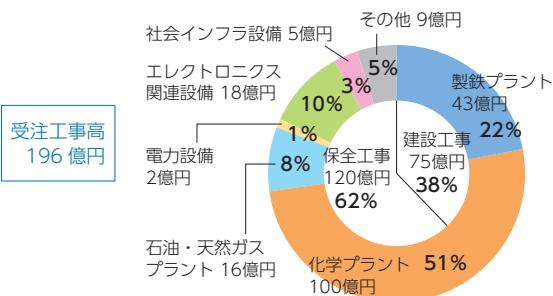
## 連結経常利益



## 親会社株主に帰属する当期純利益



## 工事種別受注工事高・完成工事高(個別) 令和2年4月1日から令和2年9月30日まで



## 北海道事業所を新設 ～グループ会社とともに新たなネットワークを構築へ～

プラント事業での事業基盤の強化及び拡大の一策として、令和2年10月に北海道事業所を新設いたしました。当社において北海道地区への進出は初めてであり、事業所開設も昭和56年の京葉事業所開設以来、約40年ぶりとなります。

また、これに先駆けて、北海道苫小牧市に本社を置く渡部工業株式会社の全株式を取得し、子会社化いたしました。

北海道事業所及び渡部工業の新たな力を武器に、日本全国北から南まで当社のネットワーク力を存分に発揮してまいります。



北海道事業所の入る  
渡部工業本社社屋 外観



成約式の様子  
高田社長（写真左）と渡部工業 渡部社長

### 会社概要

- 渡部工業株式会社
- 北海道苫小牧市新開町三丁目9番4号
- 代表取締役 渡部 義男
- 創 業 昭和55年 5月
- 設 立 昭和60年 1月



渡部工業第2工場 外観



## 創業80周年 2040みらいプロジェクト発足 ～20年後の創業100周年を見据え みらいに繋がる取組みを～

当社は令和2年9月26日に創業80周年を迎えました。80年の歴史の上に立ち、これから先、20年後の創業100周年を見据え、現在の当社の課題及びみらいの当社の姿に対して、今何をすべきかを検討していく「2040みらいプロジェクト」を発足させました。



SDGsに関するワークショップを開催



7月から活動を開始し、これまでの当社の歴史や施策を振り返るとともに2040年の社会・環境の予想を行い、「将来ビジョン・社員像の策定」と「社員の声から見えてきた課題の検討」を進めております。当社グループ構成員全員が参画し、組織活力の更なる向上とみらいに向けた新しいTAKADAの姿の確立を目指して成長してまいります。

### 当社ホームページにて特設サイト開設！

当プロジェクトの活動状況や社員の想いをお届けする特設サイトを、令和2年11月5日（木）公開いたしました。社内のみならず社外の皆様が見ても楽しめるコンテンツを目指してまいります。

URL： <https://www.takada.co.jp/2040mirai/>



# 計算書類 (要旨)

## ■ 連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目		第73期 令和2年3月31日現在	第74期 令和2年9月30日現在
	流動資産	19,121,915	23,463,070
	固定資産	9,401,690	10,214,302
ポイント1	資産の部		
	有形固定資産	7,323,074	7,819,409
	無形固定資産	439,094	399,859
	投資その他の資産	1,639,522	1,995,032
	資産合計	28,523,606	33,677,373
	流動負債	12,890,822	17,790,637
	固定負債	4,080,503	4,267,560
ポイント2	負債の部		
	負債合計	16,971,326	22,058,198
	株主資本	13,115,243	13,088,017
	資本金	3,642,350	3,642,350
	資本剰余金	1,243	1,243
	利益剰余金	9,496,503	9,469,363
	自己株式	△24,853	△24,939
	その他の包括利益累計額	△1,825,482	△1,725,177
ポイント3	純資産の部		
	その他有価証券評価差額金	△58,504	△52,961
	土地再評価差額金	△588,028	△588,028
	為替換算調整勘定	△437,453	△410,855
	退職給付に係る調整累計額	△741,496	△673,332
	非支配株主持分	262,518	256,334
	純資産合計	11,552,279	11,619,174
	負債・純資産合計	28,523,606	33,677,373

### ポイント1 ▶▶▶ 資産の部

資産合計は、336億7千7百万円で前連結会計年度末より、51億5千3百万円増加いたしました。増加の主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が43億8千8百万円増加したこと等によるものであります。

### ポイント2 ▶▶▶ 負債の部

負債合計は、220億5千8百万円で前連結会計年度末より、50億8千6百万円増加いたしました。増加の主な要因は支払手形・工事未払金等が10億7千8百万円、短期借入金が34億円増加したこと等によるものであります。

### ポイント3 ▶▶▶ 純資産の部

純資産合計は、116億1千9百万円で前連結会計年度末より、6千6百万円増加いたしました。増加の主な要因は、退職給付に係る調整累計額が6千8百万円増加したこと等によるものであります。

## ■ 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	第73期 平成31年4月1日から令和元年9月30日まで	第74期 令和2年4月1日から令和2年9月30日まで
完成工事高	26,956,133	24,884,514
完成工事原価	23,817,574	22,287,387
完成工事総利益	3,138,558	2,597,126
販売費及び一般管理費	1,478,277	1,501,330
営業利益	1,660,281	1,095,796
営業外収益	47,638	129,048
営業外費用	97,068	39,684
経常利益	1,610,851	1,185,160
特別利益	1,975	—
特別損失	3,855	93
税金等調整前中間純利益	1,608,971	1,185,066
法人税、住民税及び事業税	347,209	429,207
法人税等調整額	184,268	△11,349
中間純利益	1,077,493	767,208
非支配株主に帰属する中間純利益又は 非支配株主に帰属する中間純損失 (△)	2,174	△1,596
親会社株主に帰属する中間純利益	1,075,319	768,804

## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	第73期 平成31年4月1日から令和元年9月30日まで	第74期 令和2年4月1日から令和2年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,577,225	△2,240,715
投資活動によるキャッシュ・フロー	△617,978	△621,087
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,656,977	2,538,653
現金及び現金同等物に係る換算差額	△78,727	18,298
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△616,953	△304,851
現金及び現金同等物の期首残高	2,519,656	2,450,808
現金及び現金同等物の期末残高	1,902,702	2,145,956

## ■ 個別貸借対照表

(単位：千円)

科目	第73期 令和2年3月31日現在	第74期 令和2年9月30日現在
流動資産	16,274,766	21,075,718
固定資産	9,797,534	10,420,119
有形固定資産	6,586,997	6,883,517
無形固定資産	438,123	398,955
投資その他の資産	2,772,413	3,137,646
資産合計	26,072,300	31,495,838
流動負債	12,471,288	17,663,649
固定負債	3,069,236	3,088,223
負債合計	15,540,525	20,751,872
株主資本	11,178,307	11,384,955
評価・換算差額等	△646,533	△640,989
純資産合計	10,531,774	10,743,965
負債・純資産合計	26,072,300	31,495,838

## ■ 個別損益計算書

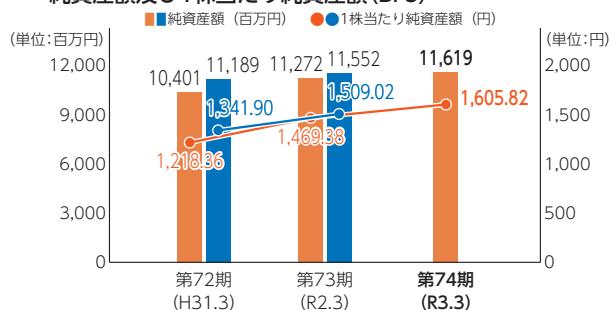
(単位：千円)

科目	第73期 平成31年4月1日から令和元年9月30日まで	第74期 令和2年4月1日から令和2年9月30日まで
完成工事高	24,678,194	23,610,865
完成工事原価	21,904,513	21,079,581
完成工事総利益	2,773,681	2,531,284
販売費及び一般管理費	1,248,265	1,223,785
営業利益	1,525,415	1,307,498
営業外収益	91,445	131,298
営業外費用	95,170	38,282
経常利益	1,521,690	1,400,514
特別利益	1,846	—
特別損失	3,577	93
税引前中間純利益	1,519,959	1,400,420
法人税、住民税及び事業税	296,185	408,724
法人税等調整額	182,055	△10,982
中間純利益	1,041,718	1,002,678

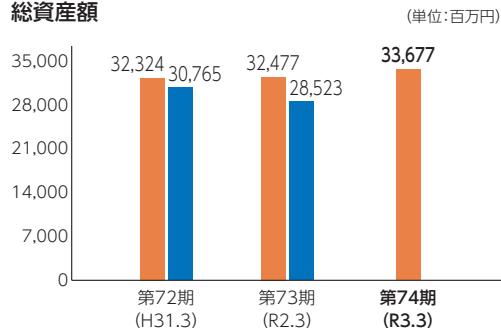
# 経営指標の推移 (連結)

● 中間期 ● 通期

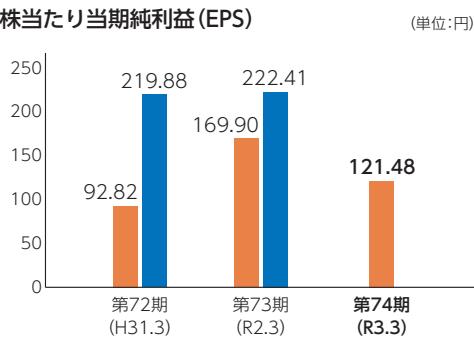
## 純資産額及び1株当たり純資産額 (BPS)



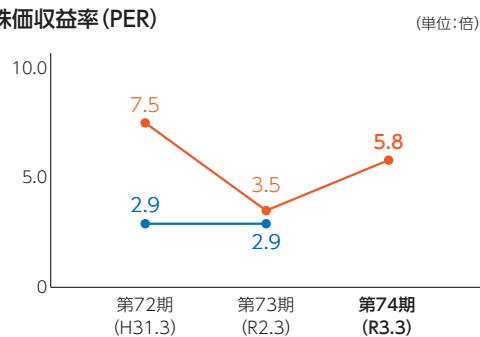
## 総資産額



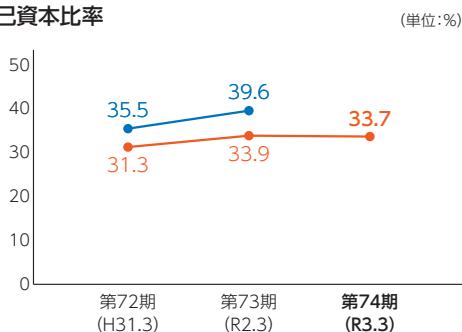
## 1株当たり当期純利益 (EPS)



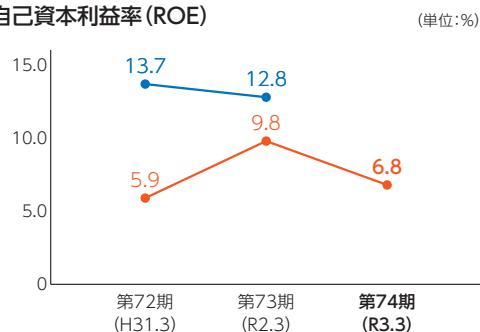
## 株価収益率 (PER)



## 自己資本比率



## 自己資本利益率 (ROE)



# 当社グループの概況

## 当社の概要

(令和2年9月30日現在)

名称	株式会社 高田工業所
英語名	TAKADA CORPORATION
本社所在地	〒806-8567 北九州市八幡西区築地町1番1号
創業	昭和15年9月26日
設立	昭和23年6月30日
従業員数	1,409名
資本金	36億4,235万円
決算期	3月

## 主要な事業内容

(令和2年9月30日現在)

鉄鋼、化学、石油、ガス、電力、原子力、海洋開発、都市開発、自動車、通信、新素材、バイオテクノロジー、エレクトロニクス、ガラス、食品、医薬品、物流などの各種産業設備及び水処理、廃棄物処理その他公害防止設備などに関する設計、製作、据付、配管、電気、計装及び保全・修理事業、並びにこれらに関連する事業

## 許認可等の状況

(令和2年9月30日現在)

建設業法 特定建設業許可	建築工事業 とび・土工工事業 電気工事業 管工事業 鋼構造物工事業 塗装工事業 機械器具設置工事業 解体工事業
建設業法 一般建設業許可	電気通信工事業 消防施設工事業
一級建築士事務所	福岡県知事登録第1-61679号
電気工事業の 業務の適正化に 関する法律	通知電気工事業者
労働安全衛生法	各種製造許可（第一種圧力容器、ボイラー、クレーン、デリック、ゴンドラ）
電気事業法	各種溶接の方法の確認
ガス事業法	各種溶接の方法の確認
高圧ガス保安法	大臣認定試験者（管類）の認定
原子炉等規制法	各種溶接の方法の認可

## ネットワーク／関連会社

(令和2年10月1日現在)

- ・本社
- ・支店 東京、大阪、九州
- ・支社 君津、中四国、八幡
- ・事業所 北海道、鹿島、京葉、四日市、長浜、大阪
- ・工場 本社、君津、四日市、長浜、水島、宇部
- ・国内子会社 高田プラント建設株式会社、高田サービス株式会社、渡部工業株式会社
- ・海外子会社 高田アジア、シンガポール高田工業、高田マレーシア、菊池タイ



# 当社グループの概況

## 当社グループの概要

(令和2年9月30日現在)

● 連結子会社 ● 非連結子会社

### プラント事業

#### ● 高田プラント建設株式会社

- ◎ 設立/昭和56年9月1日 ◎ 資本金/20,000千円 ◎ 持株比率/100%
- ◎ 代表取締役社長/山崎 渡

#### ● 渡部工業株式会社

- ◎ 設立/昭和60年1月4日 ◎ 資本金/10,000千円 ◎ 持株比率/100%
- ◎ 代表取締役/渡部 義男

#### ● シンガポール・タカダ・インダストリーズ・プライベート・リミテッド【シンガポール高田工業】

- ◎ 設立/昭和46年2月15日 ◎ 資本金/S\$9,500千 ◎ 持株比率/100%
- ◎ MANAGING DIRECTOR/濱崎 圭介

#### ● スリ・タカダ・インダストリーズ(マレーシア)・エスディエヌ・ビーエッチディ【高田マレーシア】

- ◎ 設立/昭和57年9月9日 ◎ 資本金/RM3,200千 ◎ 持株比率/55%
- ◎ MANAGING DIRECTOR/前田 泰男

#### ● キクチ・インダストリー(タイランド)・カンパニー・リミテッド【菊池タイ】

- ◎ 設立/平成5年2月3日 ◎ 資本金/THB30,000千 ◎ 持株比率/48.9%
- ◎ MANAGING DIRECTOR/吉田 勝山

### 地域統括会社

#### ● タカダ・コーポレーション・アジア・リミテッド【高田アジア】

- ◎ 設立/平成24年12月25日 ◎ 資本金/THB10,000千 ◎ 持株比率/29.4%
- ◎ PRESIDENT/西村 明博

### 物品販売・サービス事業

#### ● 高田サービス株式会社

- ◎ 設立/昭和57年4月1日 ◎ 資本金/65,000千円 ◎ 持株比率/100%
- ◎ 代表取締役社長/田所 弘

## 役員 の 状 況

(令和2年9月30日現在)

代表取締役社長	高田 寿一郎	取締役(社外)	福田 豊彦	執行役員	岩本 健太郎
代表取締役兼専務執行役員	川上 秀二	取締役(社外)	稲葉 和彦	執行役員	安武 信一
取締役兼常務執行役員	吉松 哲夫	常勤監査役	牟田 郁二	執行役員	丸山 裕
取締役兼常務執行役員	長谷川 啓司	常勤監査役(社外)	藤原 伸彦	執行役員	仲村 公孝
取締役兼執行役員	福永 博文	監査役(社外)	奥村 勝美	執行役員	福田 剛
取締役兼執行役員	能丸 芳幸	監査役(社外)	吉戒 孝	執行役員	廣橋 幸一
取締役兼執行役員	田所 弘				

## 株式の状況

(令和2年9月30日現在)

発行可能株式総数	普通株式	41,383,800株
	優先株式	10,000,000株
	B種株式	5,000,000株
	D種株式	4,000,000株
	E種株式	1,000,000株
発行済株式の総数	普通株式	7,220,950株
	優先株式	
	B種株式	1,500,000株
	普通株式	2,392名
株主数	優先株式	
	B種株式	1名

## 大株主（上位10名）

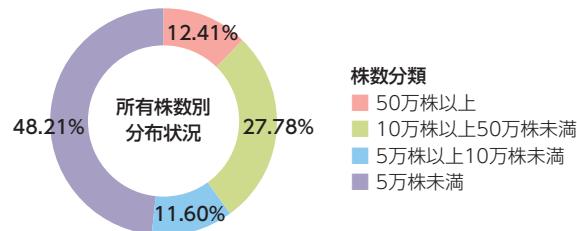
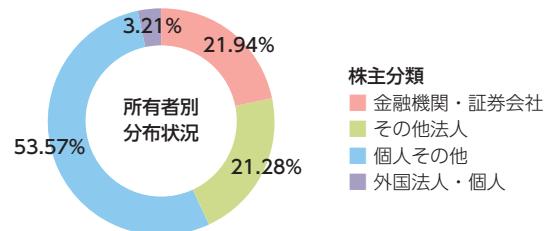
株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
株式会社福岡銀行	1,812	23.15
西日本興産株式会社	785	10.03
日本製鉄株式会社	404	5.17
高田工業所社員持株会	345	4.41
株式会社三菱UFJ銀行	281	3.60
株式会社みずほ銀行	281	3.60
嶋 陽一	132	1.69
蒲生 逸郎	88	1.13
迫 隆三	86	1.10
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	81	1.04

(注) 1. 当社は、自己株式を892,212株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2. 持株比率は、自己株式を控除して算出しております。

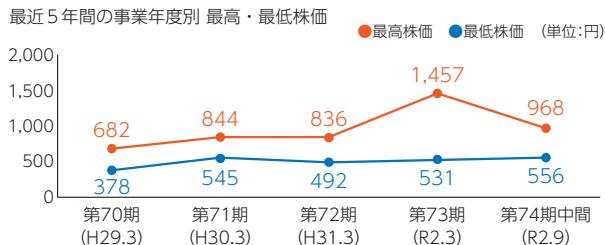
3. 株式会社福岡銀行が保有する当社株式には、優先株式（B種株式）1,500,000株が含まれております。なお、本優先株式は議決権を有しておりません。

## 株式の分布状況（普通株式）



(注) 当社は、自己株式を892,212株保有しておりますが、上記分布状況は、自己株式を控除して算出しております。

## 株価の推移



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
定時株主総会	毎年6月下旬開催	電話照会先	フリーダイヤル 0120-232-711
1単元の株式の数	100株	公告の方法	電子公告 <a href="https://www.takada.co.jp/">https://www.takada.co.jp/</a> なお、やむを得ない事由により、電子公告による ことができない場合は、日本経済新聞に掲載いた します。
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して 定めた日	上場証券取引所	東京証券取引所 福岡証券取引所
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社		
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部		

## 株式事務手続き

株式に関するお手続きの方法は以下のとおりとなっております。

### 住所変更などのご連絡について

- 証券会社の口座を利用されている株主様  
お取引口座のある証券会社にご照会ください。
- 特別口座に記録されている株主様  
上記の三菱UFJ信託銀行にご照会ください。

### 配当金のお支払について

配当金は、支払開始の日から満3年（除斥期間）を経過しますと、当社定款規定により、お支払できなくなりますので、お早めにお受取りください。未払配当金の支払のお申出は、上記の三菱UFJ信託銀行にご照会ください。

また、配当金領収証でのお受取りやご指定の振込口座にてお受取りいただく方法に加えて、あらかじめ登録した一つの預金口座で株主様が保有しているすべての銘柄の配当金をお受取りいただく方法や、証券会社の口座にてお受取りいただく方法もご選択可能です。詳しくはお取引口座のある証券会社にご照会ください。

### ■単元未満株式を保有されている株主様へ

単元未満株式（100株未満の株式）をお持ちの場合、当社に対して以下の請求を行うことができます。

◎単元未満株式の買取りの請求（買取請求） ◎単元株式に不足する数の株式の買増の請求（買増請求）

お手続きの詳細につきましては、証券会社の口座を利用されている株主様は証券会社に、また、特別口座に記録されている株主様は三菱UFJ信託銀行にお問合わせください。

### ■マイナンバーのお届出について

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続き（支払調書の税務署への提出）で必要となります。

マイナンバーのお届出につきましては、証券会社の口座を利用されている株主様は証券会社に、また、特別口座に記録されている株主様は三菱UFJ信託銀行にお問合わせください。

